



出場された14チームの皆さま、審査員の皆さま、そしてご来場の皆さま、オンラインでご覧の皆さま、本当にお疲れさまでした。熊本聾学校の皆さま、優勝おめでとうございます。素晴らしいパフォーマンスでした。受賞された皆さまもおめでとうございます。

全国で初めて制定された鳥取県手話言語条例は、今年10周年を迎え、手話言語の聖地・鳥取県で開催した手話パフォーマンス甲子園も、全国各地から沢山の方々にご来場、ご視聴いただきありがとうございました。手話言語への理解がますます広がっていることを改めて実感しております。

予選審査会には、過去最多となる37都道府県、69チーム、69校から申し込みがありました。10回目となる今大会で全国47すべての都道府県から申し込みを達成したことは誠に嬉しい限りでございます。

本日、ステージ上での14チームの激戦を拝見して、エネルギーに満ち溢れるパフォーマンスに涙が溢れました。きこえない人ときこえる人がともに楽しめるパフォーマンスは本当に素晴らしいも

のでした。

2025年11月に東京でデフリンピックが開催されます。デフリンピックの認知度を高めるには、皆さまのご協力が必要不可欠です。一緒に盛り上げていきましょう。

本大会を通して、誰1人取り残されることのない共生社会の構築を目指し、若い皆さまが、きこえない私たちとともに活動していただけることを期待しております。

今大会の開催にあたり、一般社団法人全日本ろうあ連盟、日本財団、審査員の皆さま、そして出場された高校生の皆さま、関係者の皆さまには、多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

以上をもちまして、鳥取県手話言語条例制定10周年記念 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園を閉会といたします。

来年もぜひお会いしましょう。本日は、本当にありがとうございました。



交流会

にちじ

日時

令和5年9月23日(土) 18時～20時30分

しゅっせきしゃ

出席者

約270名

- 手話パフォーマンス甲子園出演者
(出場チーム、審査員、司会など)
- 来賓
(全日本ろうあ連盟、日本財団、鳥取県議会議員など)
- 主催、共催者
(実行委員会、鳥取県、鳥取県聴覚障害者協会)

しだい

次第

- 主催者あいさつ(平井 伸治 実行委員会 会長)
- 乾杯(浜崎 晋一 鳥取県議会議長)
- 御挨拶
- 高校生司会者紹介
- 出場チーム抱負
- とっとり手話クイズ
- 高校生フリー交流



かいじょう

会場

ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間
(鳥取県鳥取市今町2-153)

しゅさい

主催

手話パフォーマンス甲子園実行委員会

けいしき

形式

立食ビュッフェ

こうしつ ごりんせき

皇室の御臨席

佳子内親王殿下に御臨席をいただきました。





●^{しゅわ}とっとり手話クイズ

手話及び鳥取にまつわるクイズ大会を開催し、出場チーム同士の交流を深めました。

●^{こうこうせい}高校生フリー交流^{こうりゅう}

高校生フリー交流では「交流カード」の交換などを通じて、出場チーム同士の交流を深めました。





よ ぜん しん で かい 予選審査会

● 日時

令和5年7月27日(木)・28日(金)

● 会場

鳥取県庁会議室 兼一部オンライン開催

● 審査員(6名)



ろう者

審査員長: 庄崎 隆志さん
演出家・劇作家・俳優



ろう者

審査員: 大竹 浩司さん
全日本ろうあ連盟 副理事長



ろう者

審査員: KAZUKIさん
俳優・ろう者手話パフォーマー



きこえる人

審査員: 門 秀彦さん
絵描き



きこえる人

審査員: 中西 浄華さん
ダンサー



きこえる人

審査員: 杉村 藍さん
鳥取大学地域学部 教授

● 審査方法

各チームから提出を受けた予選審査動画を視聴の上、審査員6名による審査を行い、本大会に出場する15チームを選出しました。

● 審査結果は全国へ配信

7月28日(金)に、結果発表及び本大会発表順などの発表を行い、その様子を全国に向けてインターネットにてライブ配信しました。



ライブ配信画面・映像の様子



よ せんこん か

予選参加チーム

第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園に向けて、37都道府県から69チーム(69校)の参加申込みがありました。

ブロック名	学校名
北海道・東北 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 北海道美瑛聖華高等学校 (北海道) 青森聾学校 (青森県) 大船渡東高等学校 (岩手県) 秋田県立聴覚支援学校 (秋田県) 聖光学院高等学校 (福島県)
関東 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 竹園高等学校 (茨城県) 栃木県立聾学校 (栃木県) 佐野高等学校 (栃木県) 安中総合学園高等学校 (群馬県) 群馬県立聾学校(Aチーム) (群馬県) 群馬県立聾学校(Bチーム) (群馬県) 坂戸ろう学園 (埼玉県) 大宮ろう学園 (埼玉県) 松戸向陽高等学校 (千葉県) 田園調布学園 高等部 (東京都) 豊南高等学校 (東京都) 足立東高等学校 (東京都) 潤徳女子高等学校 (東京都) 立川学園 (東京都) 横浜南陵高等学校 (神奈川県) 横浜富士見丘学園中学校・高等学校 (神奈川県) 英理女子学院高等学校 (神奈川県)
中部 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 燕中等教育学校 (新潟県) 小杉高等学校 (富山県) 能谷富山高等学校 (富山県) 金沢北陵高等学校 (石川県) 田鶴浜高等学校・石川県立ろう学校 (石川県) 啓新高等学校 (福井県) 福井商業高等学校 (福井県) 静岡城北高等学校 (静岡県) 桜花学園高等学校 (愛知県) 杏和高等学校 (愛知県) 岡崎東高等学校 (愛知県) 古知野高等学校 (愛知県)
近畿 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 京都八幡高等学校南キャンパス (京都府) 日星高等学校 (京都府) 淀商業高等学校 (大阪府) 久米田高等学校 (大阪府) 大手前高等学校 (大阪府) 鳴尾高等学校 (兵庫県) 聖心学園中等教育学校 (奈良県) 奈良県立ろう学校 (奈良県) 奈良県立高等養護学校二階堂分教室 (奈良県) 橋本高等学校 (和歌山県)
中国・四国 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取城北高等学校 (鳥取県) 琴の浦高等特別支援学校 (鳥取県) 境港総合技術高等学校 (鳥取県) 鳥取聾学校 (鳥取県) 米子東高等学校 (鳥取県) 松江ろう学校 (鳥取県) 明誠学院高等学校 (岡山県) 岡山県美作高等学校 (岡山県) 創志学園高等学校 (岡山県) ノートルダム清心高等学校 (広島県) 広島修道大学ひろしま協創高等学校 (広島県) 柳井学園高等学校 (山口県) 池田高等学校辻校 (徳島県) 脇町高等学校 (徳島県) 松山聾学校 (愛媛県) 済美平成中等教育学校 (愛媛県)
九州・沖縄 ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 三井高等学校 (福岡県) 佐賀星生学園 (佐賀県) 熊本聾学校 (熊本県) 上天草高等学校 (熊本県) 大分東明高等学校 (大分県) 本庄高等学校 (宮崎県) 出水中央高等学校 (鹿児島県) 沖縄高学高等学校 (沖縄県) 読谷高等学校 (沖縄県)



広報

このころ

● 広告など

- ・日本海新聞/記事体広告(2回)
- ・日本海新聞/うさぎの耳 1ページ(1回)
- ・日本海テレビ/開催告知テレビCM 15秒(54回)
- ・日本海テレビ/情報番組「スパイス」にて告知
- ・日本海テレビ/24時間テレビにて告知
- ・鳥取駅・駅前ビジョン/CMI5秒
- ・FM山陰/開催告知ラジオCM 20秒(5回)



開催告知テレビCM



24時間テレビにて告知



日本海新聞/うさぎの耳

● チラシなど



A4版チラシ 参加チーム募集編



A4版チラシ 本大会開催PR編



タベストーリー



B1版/B2版ポスター



のぼり



横断幕



● ホームページ・SNS

公式ホームページサイト、Facebook、Instagram、X(旧:Twitter)、LINE、YouTubeを活用し、大会情報など随時発信しました。また、LINEスタンプを販売しました。

● 手話パフォーマンス甲子園☆動画チャンネル

<https://www.youtube.com/user/skoushien>

チャンネルはこちら▶



・YouTube動画



手話パフォーマンス
紹介編



How to
手話パフォーマンス編



出場チーム決定編



過去大会出場者
メッセージ



本大会出場チームによる
大会PR映像



公式ソングPR映像



大会ダイジェスト編



手話のWA
プロジェクト映像

・YouTubeでのライブ配信



7月28日(金)
予選審査結果発表



9月24日(日)
本大会

● 大会ダイジェスト番組

第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園に出場する高校生の青春模様をはじめ、大会の結果や魅力、感動を伝える総集編番組を制作、放送しました。

・放送日/日本海テレビ 令和5年11月12日(日)15:00~
放送後、Huluでも配信(期間限定)

・司会/



ほんたごいん
HANDSIGN
しんご まつじ
SHINGOとTATSUJIN



なかがり まあり
中尾 真亜理さん
日本海テレビアナウンサー



たけむら そうた
竹村 颯太さん
鳥取県立学校



たかし ゆうた
瀧 雄太さん
鳥取県立学校



● ライトアップ

手話言語の国際デーである9月23日に、全世界の名所や施設でろう者の象徴的な色であるブルーでライトアップが行われるのにあわせて、鳥取県内各所でもライトアップを行いました。



とりがん文化会館



鳥取駅

● HANDSIGN SCHOOL PROJECT

9月12日(水)に鳥取県立鳥取工業高等学校で、HANDSIGN SCHOOL PROJECTを実施し、同校1年生約100名に、大会のPR、手話言語の魅力発信を行いました。



たつた あゆみ
稲田 葵さん
鳥取県立高等学校



くになげ さつき
國竹 五月さん
鳥取県立鳥取工業高等学校



うえの かほん
上野 華暖さん
鳥取県立鳥取工業高等学校



あおた りなつ
太田 千夏さん
中央大学附属鳥取中学校・高等学校



本大会 審査実施要領

鳥取県手話言語条例制定10周年記念 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 本大会審査実施要領

1 概要

- (1)日程 令和5年9月24日(日)
- (2)場所 とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市)

2 審査員

審査員は、ろう者4名及びきこえの人4名の計8名とし、このうち1名を審査員長とする。

3 審査方法

5の採点方法に基づき各審査員が各チームの演技を審査、採点し、その合計を各チームの審査得点とする。

4 演技時間等

- (1)演技時間は、3分より8分以内とする。
- (2)演技は、司会者が「どうぞ」と演技開始の声掛けを行った後のライト点灯時から開始し、生徒の「ありがとうございました」の手話表現をもって終了する。
- (3)各チームの演技時間の実績は、主催者が計測した時間とする。なお、演技時間の開始及び終了のタイミングは、(2)に基づき(不明確な場合も含め)主催者が判断することとする。
- (4)舞台上に演技時間の経過を示すライト(4色カラー)を設置する。カラー表示は以下のとおりとする。

・演技開始3分まで	→ 白
・3分及び6分経過(演技時間7割到達及び残り2分)	→ 青
・7分30秒経過(残り30秒前)	→ 黄
・8分超過(演技時間上限超過)	→ 赤

- (5)演技の準備時間は、概ね1分以内とする。

(6)演技は舞台上の定められたエリア内で行うこと。また、演技者である生徒以外が舞台に立つことは認められない。なお、障がい等により、演技を行う際に補助が必要な場合は、舞台の下や袖から補助動作を行うことは認める。(合図を出す、リズムを示す、音声通訳を行う等)

5 採点方法

- (1)各審査員が、次の表に掲げる審査項目を担当項目別に採点する。

大項目	小項目	配点	ろう者	きこえる人	チーム別の点数
手話言語の正確性・伝わりやすさ	手話言語が正しく表現されているか	5点	3点	-	100点満点
	表現したいテーマにあった手話が使われているか	5点	3点	-	
	顔の表情や身体全体も併せて、観者が伝えたい内容が適切に伝わるものになっているか	10点 (5点×2)	10点	10点	
	観客がわかるパフォーマンスになっているか	10点 (5点×2)	10点	10点	
演出力・パフォーマンス度	構成や演出が良く工夫されているか	10点 (5点×2)	10点	10点	300点満点
	オリジナルテーマにふみられているか	5点	5点	5点	
	高校生らしいひたむきさが感じられるか	5点	5点	5点	
	審査員一人当たりの採点	36点満点	36点満点	36点満点	
審査員の数		4名	4名		
合 計		200点満点	100点満点	300点満点	

※5段階審査基準

- 5:非常に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:非常に劣っている

※審査方法:ステージ演技による審査を行い、手話言語の正確性・伝わりやすさと演出力・パフォーマンス度の観点から採点し、各受賞校を決定する。

- (2)演技等が次に該当する場合は、当該各号に記載のとおり失格又は審査得点から減点とすることし、審査員の協議(減点の点数の定めがないものは、その点数も含む)により決定する。なお、協議の結果、意見がばらばらな場合は、審査員長が決定する。

項目	内容
差別的表現、わいせつ表現、特定の個人・団体の誹謗中傷、その他公序良俗に反する内容が含まれる場合	失格
第三者の権利を著しく侵害する内容が含まれる場合	失格
演技者である生徒以外の者が舞台上に立ち入り、演技又は演技の補助を行った場合	20点減点
定められた演技時間の上限を超過した場合(例8分を超え8分30秒まで △10点、8分30秒を超え9分まで △20点)	超過 30秒ごとに 10点減点
定められた演技時間の下限(3分)に達しなかった場合	10点減点
演技上のセリフや手話言語に対応した字幕の表示が不十分な場合	10点減点
その他、定められたルールに反した場合※	5点減点
その他、不適切と認められる演技又は行為	失格又は減点

※「その他、定められたルールに反した場合」とは、以下のとおりとする。ただし、その違反の程度が軽微で、特に審査等に影響がないと判断される場合は除く。

- ・1分を大幅に超えて準備に時間を要した場合。
- ・スクリーンに表示する内容に勘動を使用した場合。
- ・舞台上の定められたエリア以外で演技を続けた場合。
- ・演技終了の合図「ありがとうございました」の手話表現を全く行わず、演技を終了させた場合。

6 表彰チームの決定方法等

- (1)優勝、準優勝及び3位は、審査得点の順により決定する。
- (2)審査得点が同点となり、順位を審査得点で決められない場合は、以下のとおり順位を決定する。

ア「手話言語の正確性・伝わりやすさ」の審査項目の高いチームを上位チームとする。

イが同点の場合は、審査員の多数決で上位チームを決定する。ウイが同点の場合は、審査員長が順位を決定する。

- (3)審査員特別賞は、審査員で協議の上、審査員長が決定する。
- (4)全日本ろうあ連盟賞は、全日本ろうあ連盟が決定する。(5)日本財団賞は、日本財団が決定する。(6)鳥取県聴覚障害者協会賞は、鳥取県聴覚障害者協会が決定する。(7)その他、上記受賞チーム以外のもので本大会出場チームに手話パフォーマンス奨励賞を授与する。

7 結果通知及び公表

- (1)大会終了後、各チームに対し、審査得点、順位及び審査員評(審査員名は非公刊)を送付する。
- (2)本大会出場チームについて、チーム名及び審査得点(優勝、準優勝及び3位に限る。)を、大会公式ホームページに掲載する。



手話パフォーマンス甲子園実行委員会

じゅ ころ い いんかい い いん

実行委員会委員

※令和5年4月1日現在

役職	所属・役職名	氏名(敬称略)
会長	鳥取県知事	平井 伸治
委員	一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事	山根 昭治
	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 理事長	下垣 彰樹
	全国手話通訳問題研究会鳥取支部 支部長	澤田 敬子
	鳥取県商工会議所連合会 会長	尾嶋 祥悟
	鳥取県教育委員会 教育長	足羽 英樹
	鳥取県福祉保健部長	中西 眞治

そうだんやく

相談役【オブザーバー】内閣府、厚生労働省、文部科学省

役職	所属・役職名	氏名(敬称略)
相談役	日本財団 理事長	尾形 武寿

かんじ

監事

役職	所属・役職名	氏名(敬称略)
監事	鳥取県立鳥取聾学校 事務長	中島 洋一
	鳥取県会計管理局会計指導課長	天野 収

さかくすいしんかい ぎ い いん

企画推進会議委員

役職	所属・役職名	氏名(敬称略)
委員長	鳥取県福祉保健部長兼ささえあい福祉局長	中西 眞治
委員	国立大学法人筑波技術大学 講師	小林 洋子
	一般財団法人全日本ろうあ連盟 青年部長	清水 愛香
	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会	戸羽 伸一
	鳥取県手話通訳士協会	轟原 早百合
	全国手話通訳問題研究会鳥取支部	国広 生久代
	鳥取県手話サークル連絡協議会 事務局長	田中 優子
	社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 常務理事	松田 繁
	鳥取県教育委員会 教育次長	長谷川 隆
	鳥取県高等学校長会 会長	中林 正樹
	鳥取県私立中学高等学校長会 会長	吉川 隆司
	鳥取県立鳥取聾学校 校長	秋田 易子

▼目の不自由な方の
ための音声コード



鳥取県手話言語条例制定10周年記念 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 実績報告書

- 主催/手話パフォーマンス甲子園実行委員会
- 共催/鳥取県、公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会 ●特別協力/一般財団法人 全日本ろうあ連盟
- 後援/内閣府、厚生労働省、文部科学省、鳥取市、手話を広める知事の会、全国手話言語市区長会、一般社団法人全日本手話通訳問題研究会、一般社団法人日本手話通訳士協会、全国聾学校長会、公益社団法人全国高等学校文化連盟、社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団、社会福祉法人 NHK厚生文化事業団、社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国聴覚児を持つ親の会、一般社団法人日本演劇教育連盟、日本障害フォーラム、日本赤十字社鳥取県支部、鳥取県青少年赤十字指導者協議会、朝日新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞社、日本経済新聞社鳥取支局、新日本海新聞社、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、NHK 鳥取放送局、BSS 山陰放送、日本海テレビ、TSK さんいん中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、鳥取県ケーブルテレビ協議会、エフエム山陰、FM 鳥取、DARAZ FM
- 表紙紙イラスト/鳥取県立米子高等学校3年 鶴市 万結さん (大会ポスターデザイン最優秀賞)
- 協賛/



AKASHI S.U.C.



手話パフォーマンス甲子園実行委員会

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220番地(鳥取県 福祉保健部 ささあい福祉局 障がい福祉課内) TEL.0857-26-7682 FAX.0857-26-8136

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/> 手話パフォーマンス甲子園 検索